



年頭のごあいさつ

市町村の事業運営の支援に取り組む  
情勢変化に注視し、安定的な財政運営と

新年あけましておめでとうございます。  
令和8年の輝かしい新春を迎え、  
謹んでごあいさつ申し上げます。

皆様方におかれましては、平素から  
国民健康保険事業並びに介護保険事業  
の円滑な運営にご尽力されていること  
に対し、深く敬意を表しますとともに、  
本会の事業運営に格別のご理解とご協  
力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、『経済財政運営と改革の基本方  
針2025』では、本格的な少子高齢  
化・人口減少が進む中、技術革新を促  
進し、中長期的な社会の構造変化に耐  
え得る強靭で持続可能な社会保障制度  
を確立するとされており、医療保険制  
度においては、給付と負担の見直し等の  
総合的な検討や、OTC類似薬の保険  
給付の在り方の見直し、地域フォーミュ  
ラリの全国展開、新たな地域医療構想  
に向けた病床削減、医療DX、生活習  
慣病の重症化予防とデータヘルスの推進

に取り組むとされています。

なかでも国民健康保険制度において  
は、都道府県保険料水準の統一に加え、  
保険者機能や都道府県のガバナンスの  
強化を進めるための財政支援の在り方に  
について検討を行なうとされています。

本会におきましても、事業運営に関  
連する情勢の変化を注視し、本会及び  
保険者の共通課題を認識しながら、安  
定的な財政運営と保険者支援に役職員  
一丸となって取り組んでまいります。

審査支払業務に関しては、コンピュー  
タチックの適正な事務処理、審査基  
準の統一、専門家集団としての人材育  
成、二次点検支援システムを活用した  
セプト点検の充実・強化、審査支払  
システムの共同開発・共同利用等、適  
正かつ効率的な運用の推進を図ってまい  
ります。

また、保険者支援及び保健事業にお  
いては、「第3期鹿児島県国保運営方

針」に基づき、保険税（料）収納率向  
上支援及び賦課算定支援、医療費適正  
化の取組強化、予防・重症化予防・健  
康づくりの推進への対応、住民サービス  
の質の向上につながる保険者事務の広域  
的及び効率的な運営支援を行なっています。



### 鹿児島県国民健康保険団体連合会 理事長 前田 祝成

上支援及び賦課算定支援、医療費適正化の取組強化、予防・重症化予防・健康づくりの推進への対応、住民サービスの質の向上につながる保険者事務の広域的及び効率的な運営支援を行なっています。

皆様の益々のご健勝とご多幸を  
お祈りいたします。

鹿児島県国民健康保険団体連合会  
理事長 枕崎市長 前田 祝成  
副理事長 肝付町長 永野 和行  
常務理事 学識経験者 塩田兼一郎  
理事 奄美市長 安田 壮平  
垂水市長 尾脇 雅弥  
志布志市長 下平 晴行  
湧水町長 池上 滉一  
屋久島町長 荒木 耕治  
瀬戸内町長 鎌田 愛人  
徳之島町長 高岡 秀規  
県医師国保組合理事長 牧角 寛郎  
西之表市長 八板 俊輔  
大和村長 伊集院 幼  
外職員一同

謹賀新年  
監事 西之表市長  
事務局長 牧角 寛郎  
西之表市長 八板 俊輔  
大和村長 伊集院 幼  
外職員一同

鹿児島県国民健康保険  
診療報酬審査委員会  
会長 花田 修一  
会長職務代行者 丸山 芳一  
会員 藤原 義美  
外審査委員一同

鹿児島県国民健康保険  
診療報酬審査委員会  
会長 花田 修一  
会長職務代行者 丸山 芳一  
会員 藤原 義美  
外審査委員一同

情報基盤のデータ等を活用した支援につ  
いて、保険者のニーズ等を調査し、具体的  
的な支援策を検討してまいります。

結びに、本年も本会へのさらなるご理  
解、ご協力を心からお願い申し上げる  
とともに、皆様方にとって実り多き年に  
なりますようご祈念申し上げ、年頭のご  
あいさつといたします。

令和8年 元旦

会長 介護医療部会  
鹿児島県国民健康保険診療施設協議会  
部会長 濱田 陸三  
会員一同 外審査委員一同  
菰方 輝夫  
外役員一同



# 健康で長生きできる社会の実現に向け



鹿児島県知事 塩田 康一

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

各保険者及び鹿児島県国民健康保険団体連合会の皆様には、日頃から国民健康保険事業及び介護保険事業等の円滑な運営に多大な御尽力を頂き、深く感謝申し上げます。また、従来の健康保険証からマイナ保険証への移行に向けて多大な御協力を頂いたことに、厚く御礼申し上げます。マイナ保険証の更なる利用促進や被保険者の皆様の不安解消につきまして、引き続き御協力いただきますよう、お願い申し上げます。

国民健康保険制度においては、年齢構成が高く医療費水準が高い、また、小規模保険者が多いなど、構造

的な問題を抱えています。

県としましては、引き続き、「県国民健康保険運営方針」に基づき、市町村と一緒に保険給付の適正化及び国民健康保険制度の安定的な財政運営に努めるとともに、更なる安定化を図る観点から保険料水準の統一に向けて、市町村と協議を進めています。

本県においては、令和7年に65歳以上の高齢者人口がピークを迎え、さらに、令和27年に医療・介護双方のニーズを有する85歳以上人口がピークを迎える見通しです。

このため、高齢者施策につきましては、「鹿児島すこやか長寿プラン2024」に基づき、高齢者の健康づくりと社会参加、認知症施策の推進、介護予防、医療・介護連携による在宅サービスの充実、介護人材の育成・確保及び介護ロボット、ICTなどを活用した介護現場の生産性の向上、保険者機能の強化に積極的

差の縮小」、「生活の質の向上」を目標に掲げ、県民の健康への関心を喚起し、食生活の改善や運動の習慣化等の生活習慣の見直しを呼びかける「かごしま健康イエローカードキャンペーク」など健康づくりを支援する社会環境の整備等に努めております。

今後とも、「心豊かで活力ある長寿社会」を基本理念に、「高齢者が生き、いきと・安心して・支え合って暮らせる長寿社会づくり」を推進してまいります。

に取り組んでおります。

県としましては、健康で長生きできる社会の実現に向けて取り組んでまいりますので、鹿児島県国民健康保険団体連合会におかれましては、国民健康保険事業及び介護保険事業をはじめ、県政各般の施策の推進についてまいります。

層の御理解・御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

民健康保険団体連合会の御発展と皆様の今後ますますの御健勝・御活躍を心からお祈り申し上げまして、年頭の御挨拶といたします。

令和8年 元旦

県民の健康づくりにつきましては、県民の健康づくりを推進するため、総合的計画である「健康かごしま21」に基づき、「健康寿命の延伸と健康格

向上、保険者機能の強化に積極的

# 年頭のご挨拶



国民健康保険中央会

会長 大西 秀人

新年あけましておめでとうござい  
ます。

令和8年の新春を迎へ、一言ご挨拶を申し上げます。

皆さまには日頃から国保中央会の運営に対しまして、ご支援とご協力をいただいておりますことに厚く御礼を申し上げます。

さて、少子・高齢化や人口減少の進行等により、我が国の社会保障制度を取り巻く環境は年々厳しさを増してきております。とりわけ国保制度については、団塊の世代の皆様がすべて後期高齢者となり、また、被用者保険の適用拡大も相まって、市町村国保の被保険者数はこの十年で約1千万人減少し、小規模保険者も三割を超えるなど、その事業運営にお

いては多くの困難な課題に直面しています。

そのため、国においては全世代型社会保障の構築に向け、更なる医療・介護保険制度改革の検討を進めるとともに、医療DXの推進、子ども未来戦略「加速化プラン」といったことも施策の充実等に取り組んでいるところです。

こうした状況の中、本会においては本年、以下の三つの重要課題に取り組んでいくこととしています。

第一に、「審査支払機能に関する改革工程表」に基づき、引き続き国保総合システムの最適化を進めるとともに、厚生労働省や社会保険診療報酬支払基金と連携して、審査領域に係る共同開発・共同利用を進めてい

くこととしており、本年にはシステムのモダン化を図り、保守・運用費用を削減していくための開発作業に着手してまいります。

第二に、医療DX推進の施策の一つとして構築が進む「全国医療情報プラットフォーム」に関して、国からの依頼に基づき本会が開発を担つていい「介護情報基盤」や「予診情報・予防接種記録管理／請求支払システム」等について、令和8年度より確実かつ円滑な運用が開始できるよう着実に対応してまいります。

また、今後、母子保健事務や自治体検診のデジタル化にかかる業務も本会が中心となって取り組み、市町村等の皆様の更なる業務の効率化やサービスの質の向上に寄与してまいります。

第三に、これまで医療・健診・介護のデータを横断的に活用・分析ができる国保データベース（KDB）システムを用いた各種データの提供を行つてまいりましたが、生涯にわたる健康づくりを推進するため、昨年より「国保健康づくり事業におけるデータ利活用支援事業」に取り組んでおり、この強化を図るために、各種データの利活用を担う職員を養成し、地域全体の健康増進、住民の健康寿命の延伸に向けて、ヘルスサポート事業等の保険者支援の拡充に努めてまいります。

このように新しい年においても多くの重要な課題に直面しておりますが、令和8年の干支である情熱と行動力

を意味する丙午にあやかり、強い意

志と実行力をもつて課題に取り組み、飛躍の年となるよう努めてまいる所存であります。

全国の国保連合会や全国知事会、全国市長会、全国町村会をはじめとする地方団体、国保組合、後期高齢者医療広域連合等の関係団体とも十分に連携を図りながら、保険者等の皆様の業務支援に総力をあげて取り組んでまいりますので、一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が明るく希望に満ちた素晴らしい一年となることを心からご祈念申し上げまして、新年のご挨拶いたします。

令和8年 元旦



年頭のごあいさつ